

船橋市緑の基本計画改定第2版(案)に対する
意見募集(パブリック・コメント)の結果について

パブリック・コメントの概要	
案の名称	船橋市緑の基本計画改定第2版(案)
意見募集期間	平成28年8月1日から平成28年9月1日
意見受付件数	1人(3件)

※いただいたご意見を内容ごとに整理・分類した上で、ご意見に対する市の考え方を示しています。なお、ご意見は概要のみ掲載しています。

項番	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1	17ページ【目標2】都市公園の整備 公園を作る際には海外も含めた事例や研究を参考に、多くの方々が快適に過ごせる公共空間を作りたい。	より良い公共空間を作っていくため、先進事例や研究も参考にしていきます。
2	41、42ページ 2.本町地域 施策3-6に立体的な緑の推進とあるが、船橋駅南口の駅前通りの街路樹は、非常にみすばらしいので、夏に木陰が沢山できる様な木を植えて欲しい。南口は人が多く集まる場所だが、歩道の幅も自転車置き場があつて狭くなつていたり、道路上にベンチなどもなく、街全体も景観がきちんと整備されているとは言えない。歩く人達が快適な環境としてはとても良いとは言えない場所となっているので、緑だけでも増やし、通る人が少しでも安らぐ場所にして欲しい。	船橋駅南口の駅前通りが快適な空間となるよう、街路樹の管理も含めた、適正な樹木管理体制を検討し、質の高い緑を目指します。(個別施策4-1) 船橋駅南口駅前通りの歩道上の駐輪場については、別の場所に新たな駐輪場を設けた上で平成29年度に撤去します。
3	41、42ページ 2.本町地域 船橋駅北口の北口広場も可能であれば、緑量の多い樹木を置いて、夏に木陰ができる様にして欲しい。緑は多少あるものの木陰がまったく無く、夏場は暑すぎるのか、平日も広場にほとんど誰もおらず、利用されていない様なのもつたない。木陰を作る緑量の多い木が無理なら、別の手段で影を作つて、夏でもなるべく暑さを気にする事なく緑と触れ合える広場にして欲しい。	北口のロータリー上部のデッキについては、現在の構造上、樹木の植栽や屋根等の設置が困難であるため、今後大規模な改修等があった場合に、そのような対応を検討していきます。